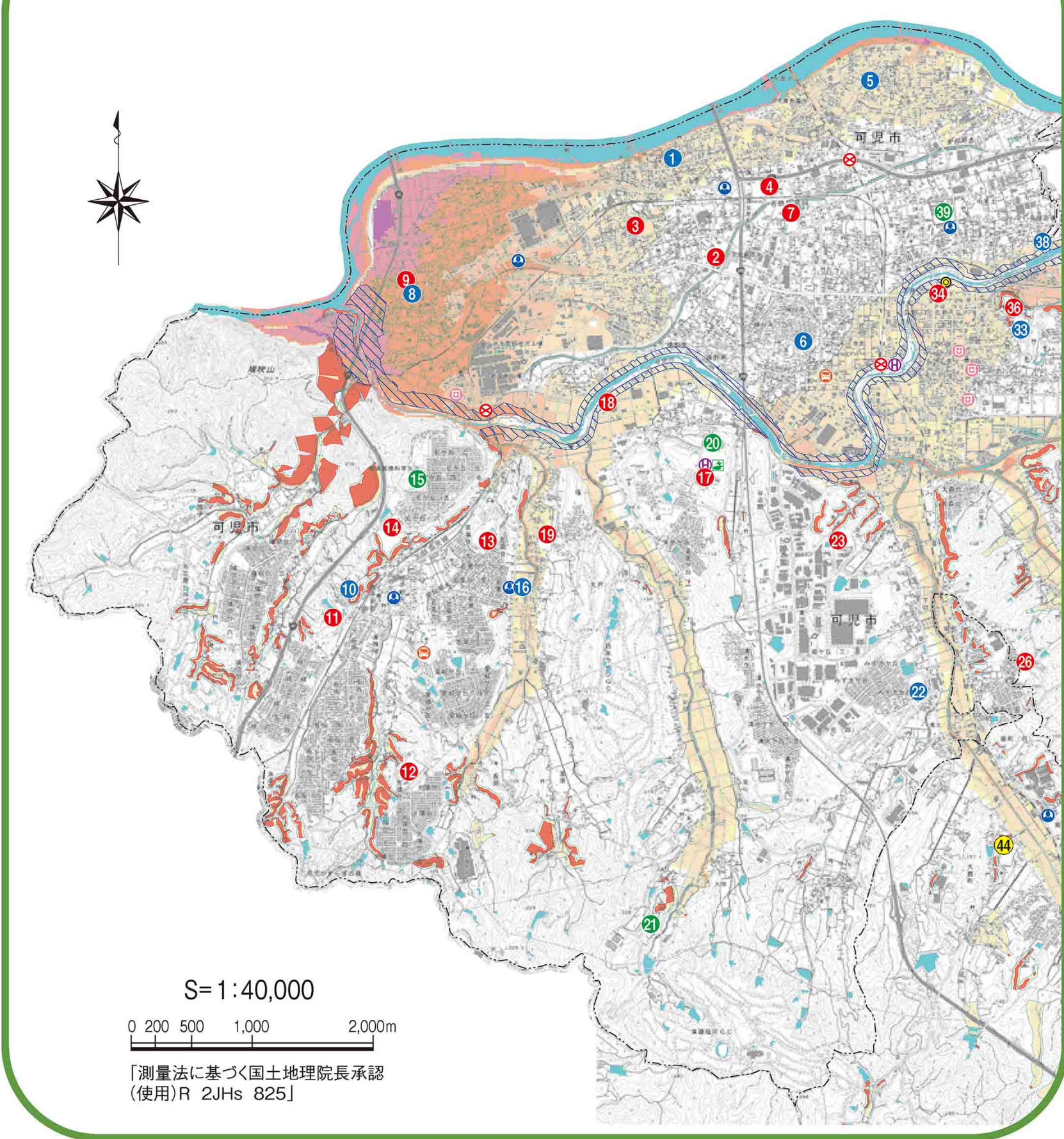


浸水想定区域(想定最大規模)



可児市 西部
洪水・土砂災害
ハザードマップ

マップで自宅周辺の災害の
危険性を確認しましょう。

- 浸水区域(色がついている)か、浸水区域なら何色で浸水深(地面からの水位)はどれくらいで、何階以上にいけば大丈夫か。
- 土砂災害(特別)警戒区域か。

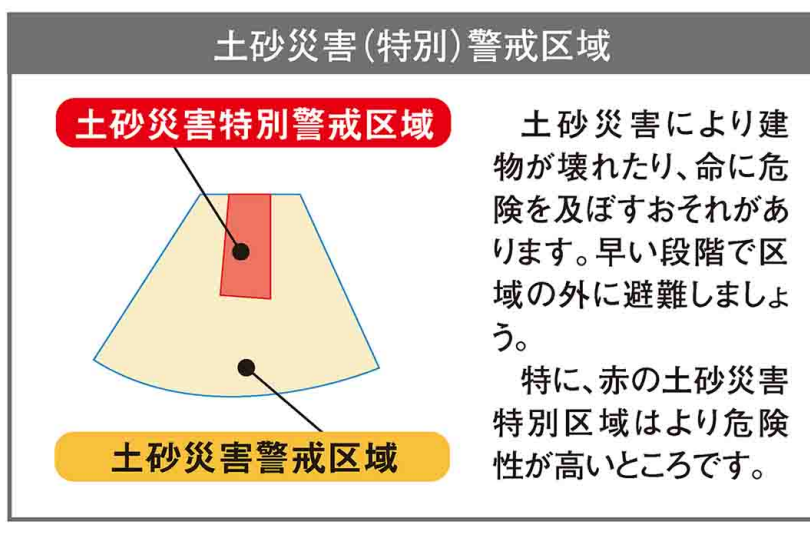
● ハザードマップの説明 ●

浸水想定区域(計画規模)は、木曽川水系木曽川の水位周知区間について計画規模の降雨(2日間総雨量311mm)による洪水浸水想定区域と浸水深を、木曽川水系可児川の水位周知区間について計画規模の降雨(6時間総雨量205mm)による洪水浸水想定区域と浸水深を、木曽川水系矢戸川・横市川・久々利川・姫川・大森川・中郷川・瀬田川について概ね30年に1回程度起こる計画降雨による洪水浸水区域と浸水深を表示したものです。

浸水想定区域(想定最大規模)は、木曽川水系木曽川の水位周知区間について、想定し得る最大規模の降雨(2日間総雨量619mm)による洪水浸水想定区域と浸水深を、木曽川水系可児川の水位周知区間について想定し得る最大規模の降雨(6時間総雨量437mm)による洪水浸水想定区域と浸水深を、木曽川水系矢戸川・横市川・久々利川・姫川・大森川・中郷川・瀬田川について想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水による洪水浸水区域と浸水深を表示したものです。

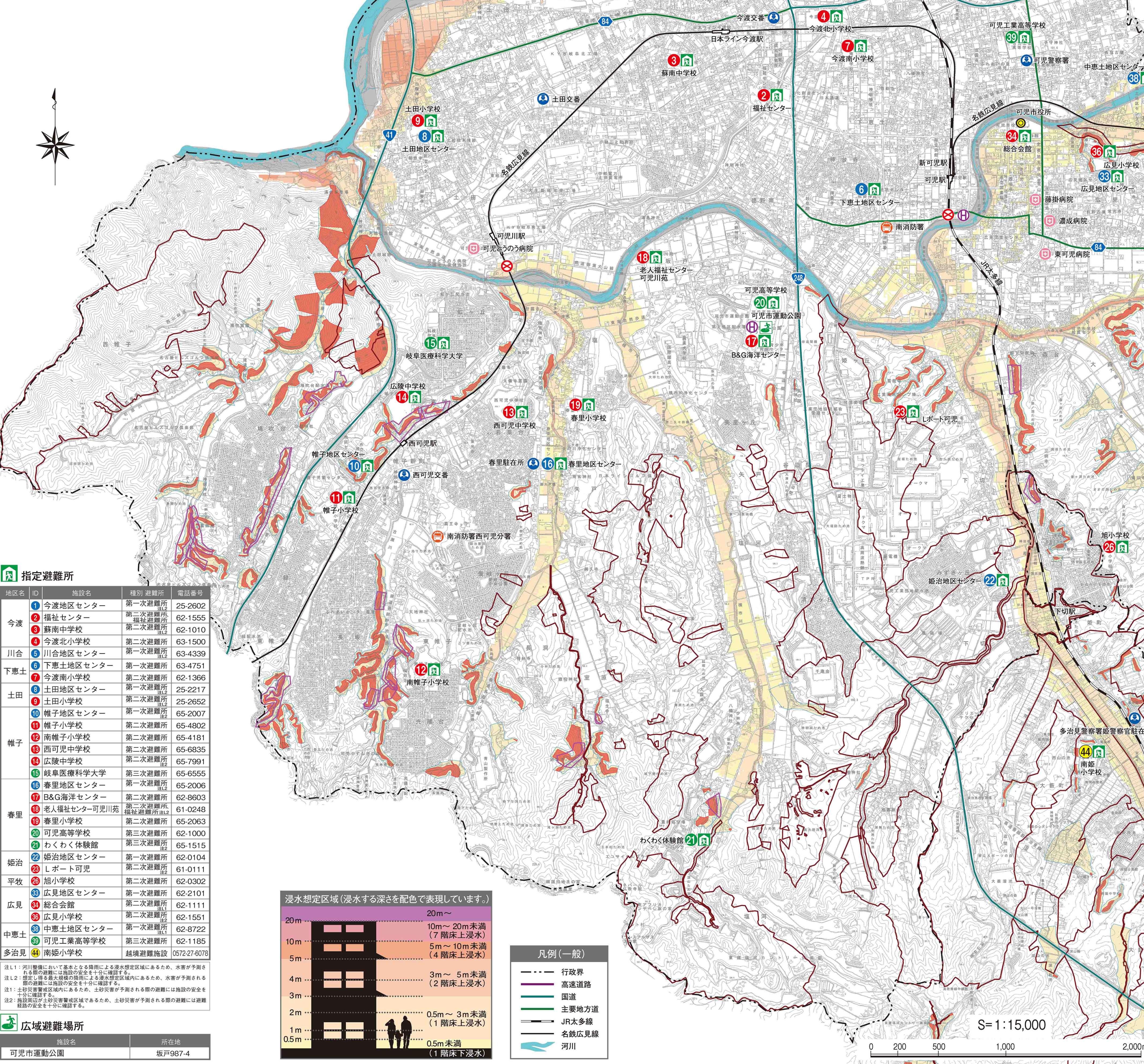
この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

また、急傾斜地が崩壊したり土石流により建物などが壊れるなど、生命・身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる土砂災害警戒区域等を合わせて表示しています。



凡 例	
土砂災害関係	
	土砂災害特別警戒区域
	土砂災害警戒区域
洪水災害関係	
	浸水想定区域(計画規模)
	浸水想定区域(想定最大規模)
施設関係	
	指定避難所
	警察署
	消防署
	医療機関
	広域避難場所
	市役所
	ヘリポート
	アンダーパス

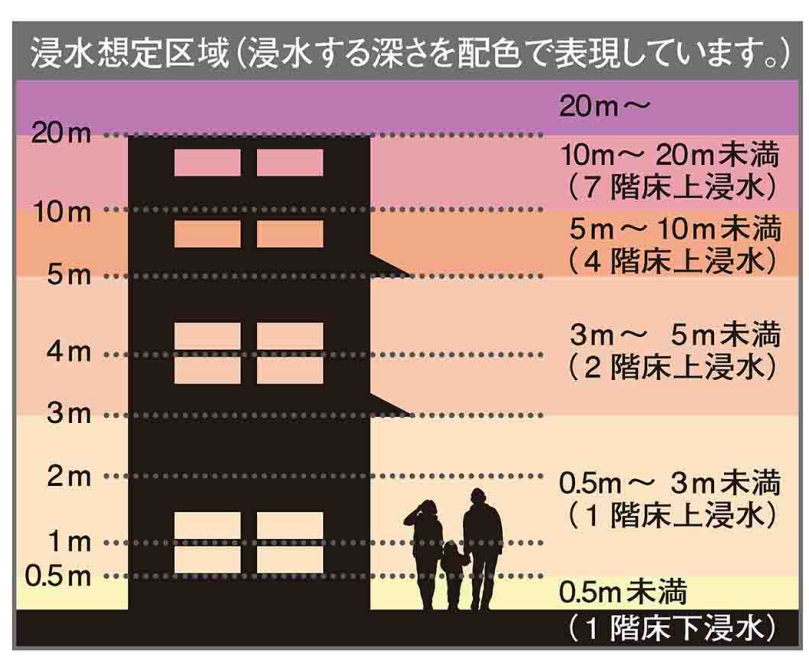
浸水想定区域(計画規模)



指定避難所			
地区名	ID	施設名	電話番号
今渡	1	今渡地区センター	25-2602
	2	福祉センター	62-1555
	3	蘇南中学校	62-1010
川合	4	今渡北小学校	63-1500
	5	川合地区センター	63-4339
下恵土	6	下恵土地区センター	63-4751
	7	今渡南小学校	62-1366
土田	8	土田地区センター	25-2217
	9	土田小学校	25-2652
	10	帷子地区センター	65-2007
帷子	11	帷子小学校	65-4802
	12	南帷子小学校	65-4181
	13	西可児中学校	65-6835
春里	14	広陵中学校	65-7991
	15	岐阜医療科学大学	65-6555
	16	春里地区センター	65-2006
姫治	17	B&G海洋センター	62-8603
	18	老人福祉センター可児川苑	61-0248
	19	春里小学校	65-2063
平牧	20	可児高等学校	62-1000
	21	わくわく体験館	65-1515
	22	姫治地区センター	62-0104
広見	23	Lポート可児	61-0111
	24	旭小学校	62-0302
中恵土	25	広見地区センター	62-2101
	26	総合会館	62-1111
多治見	27	広見小学校	62-1551
	28	中恵土地区センター	62-8722
多治見	29	可児工業高等学校	62-1185
	30	南姫小学校	0572-27-6078

注1: 河川整備において基本となる降雨による浸水想定区域にあるため、水害が予測される際の避難には施設の安全を十分に確認する。
注2: 浸水想定区域に指定されているため、土砂災害が予測される際の避難には避難経路の安全を十分に確認する。

広域避難場所	
施設名	所在地
可児市運動公園	坂戸987-4



凡例(一般)	
	行政界
	高速道路
	国道
	主要地方道
	JR太多線
	名鉄広見線
	河川